

組合だより

第 241号 平成26年 7月 日本羊腸輸入組合

”頑張ろう日本”

約40年前になりますが、社会人1年生の時、先輩から3日・3週間・3ヶ月でと教育されました。3日で自分の周りの人や組織の概要を覚えろ、3週間で仕事の内容と自分の立ち位置を覚えろ、3ヶ月で与えられた仕事をこなせるようになれと。先輩によって多少の言い方の違いがあったと思いますが、概ねこういうことだったと記憶しています。

自分がこのようにステップを踏んでこれたかどうか疑問ですが、今は、経済環境・職場環境が当時とは様変わりしており、特にIT技術の進歩もあって全くスピード感が違い、上述の3・3・3は現状にそぐわないものになっているのかもしれませんが。街中のリクルート姿の若者を見て、つい昔のことを思い出してしまいました。

1. 組合の活動報告

○6月25日 第3回理事会

全理事6名、監事1名の参加を得て第3回理事会が開催されました。主な議題は、検査委員会等各委員会委員候補者の選任、今後の組合業務日程の確認等でした。

各委員会の委員名簿は、現在、委員候補者の承諾手続き中ですので、次号に掲載させていただきます。また、今後の組合業務の中で、組合員みなさまに特にお知らせする日程は次のとおりです。

平成26年9月25日(木) 日中天然腸合同会議／26日(金) 合同会議メンバーによる東京近郊視察
平成27年1月21日(水) 新年賀詞交歓会

○新組合員の加入

第2回書面理事会の審議を経て、盛晏株式会社(安藤亮一代表取締役)が31番目の組合員として加入されました。今後、組合活動への積極的な参加を通じ、羊腸等輸入業界の健全な発展のために御協力いただきたいと思います。

○輸入統計等の情報提供

【財務省通関統計】平成26年5月の天然ケーシングの総輸入量は、335.4トンとなり、前月比67.8トンの増加(+25.3%)でした。国別では、中国原産のものが207.7トン(前月比+59.9トン、+40.6%)、オーストラリア原産のものが84.4トン(前月比△29.5トン、△25.9%)、ニュージーランド原産のものが18.8トン(前月比+17.0トン、+909.4%)でした。

また、本年1～5月の累計輸入量は、1,605.3トンとなり、前年同期比464トンの増加(+40.7%)となっています。

【組合受付統計】平成26年6月の受付数量は、784,098ハクス(前月比△10,314ハクス、△1.3%)でした。

船舶、航空の別は次のとおりです。

船舶 757,168ハクス 航空 26,930ハクス

*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

2. 検査所だより

成田検査所の動向

- ①6月の航空貨物の受付数量は、26,930ハクスで、対前月比31.0%の減少でした。
- ②6月30日現在、成田検査所に搬入された貨物は、7月2日までに消毒完了する予定です。
- ③6月5日に動物検疫所成田支所の新人職員2名が成田検査所施設及び消毒工程の見学に訪れました。齊藤所長から概要説明の後、消毒・検査業務を熱心に見学され、幾つかの質疑応答を経て帰所されました。
- ④6月11日に東京税関の「保税業務初任者研修会」があり、検査職1名が受講し、その資料等を基に6月12日昼休みに職員全員に対して内部研修を行いました。また、19日には「保税業務管理・監督者研修会」が行われ、所長が参加し、その資料を基に24日昼休みに職員全員に対して内部研修を行いました。
保税蔵置場に勤務する者として、日々税関の指示に従い適正な業務を遂行しております。

⑤6月分の受付数量及び消毒数量等は下表のとおりです。

種	類	前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	6,000	26,930	22,930	10,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	6,000	26,930	22,930	10,000
船舶	羊 腸	0	43,500	28,000	15,500
	豚 腸	0	4,600	4,600	0
	合計	0	48,100	32,600	15,500
合計	羊 腸	6,000	70,430	50,930	25,500
	豚 腸	0	4,600	4,600	0
	合計	6,000	75,030	55,530	25,500

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

横浜検査所の動向

- ①季節がら、食中毒等に罹らないよう職員に手洗いの励行及び体調管理に注意するよう周知しております。
- ②6月13日(金)までに2時間残業を実施しましたが、滞貨が見られることから、更に6月25日(水)から7月4日(金)まで2時間残業を実施、消毒の早期消化を図っています。
- ③本年度の定期健康診断として、(財)神奈川県予防医学協会において、6月11日(水)、12日(木)に受診しました。
- ④6月26日(木)、受水槽の清掃及び給水ユニットの保守点検を実施し、衛生管理業務の円滑な遂行を期することとしました。

[6月の受付数量と消毒数量]

- ①6月の受付数量は、757,168Hksと前月に比べて1,758Hks増加し、前月比0.2%増となりました。
- ②6月の消毒数量(横浜検査所)は413,690Hksで、前月に比べ82,106Hks増の消毒数量です。なお、6月の成田検査所への転送は48,100Hks(4回)でした。
- ③6月末受付分の消毒終了予定は、消毒貨物が順調に搬入された場合には、平成26年7月25日(金)です。

④6月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、下表のとおりです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量			成田転送数量	翌月への繰越分
			横浜	新山下	小計		
羊腸	717,560	731,768	395,840	437,220	833,060	43,500	572,768
豚腸	26,950	25,400	17,850	0	17,850	4,600	29,900
計	744,510	757,168	413,690	437,220	850,910	48,100	602,668
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

新山下検査所の動向

- ①梅雨に入り湿度も高く、晴れた日との温度差が大きく、体調を崩し易くなっております。職員一同、体調管理に注意し、職場内の衛生管理等にも充分注意をして検査・消毒業務を行っています。
- ②6月12、13日に労働衛生法第66条に基づく健康診断を神奈川予防医学協会にて検査職、消毒職と交代で受診しました。
- ③6月25日に受水槽の内部清掃、給水ユニットの保守点検及び水質分析を行いました。
- ④当所の6月受付数量及び消毒数量は、下表の通りです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	63,900	450,770	437,220	77,450
豚腸	0	0	0	0
計	63,900	450,770	437,220	77,450
牛腸	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

3. 今後の主な予定

- 7月23日(水) 12:00～ 第4回理事会
- 8月14(木), 15日(金) 夏期臨時休業
- 9月25日(木) 13:30～ 日中天然腸合同会議
- 26日(金) 09:00～ 合同会議メンバーによる東京近郊視察

* 事務局から

上記のとおり、中国食品土畜進出口商会との日中天然腸合同会議の日程が決まりました。現時点では、訪日メンバーが固まっておりますが、20名程度の団員数になると思われます。日本側も万全な体制で臨みたいと思います。理事及び内外市場調査・弘報委員はもちろんですが、組合員の皆様の参加をお願いします。詳細日程・参加登録手続きは追ってご案内しますので、御協力よろしくお願いたします。